

情報公開文書

研究課題名	肺塞栓症における担癌患者と非担癌患者に関する後ろ向き検討
研究体制	■長野赤十字病院が責任研究機関となる
研究責任者	責任研究機関 所属 <u>循環器内科</u> 氏名 <u>小松 稔典</u>
研究期間	承認日 ～ 2020年5月
研究の概要	<p>(研究の意義・目的)</p> <p>癌関連血栓症 (CAT) の risk score や治療法は既に提唱されているが、我が国の実臨床における報告は未だ少ないため有用性が十分に検討されているとは言い難い。そこで生命予後に直結する CAT である肺塞栓症 (PTE) を発症した担癌患者さんの背景・治療や予後を自施設において後方視的に調査し、提唱されている risk score の有用性や治療の実情を検証します。また非担癌 PTE 患者さんと背景・治療や予後を比較検討することで、担癌 PTE 患者さん特有の問題を明らかにしようと試みます。</p> <p>(研究方法)</p> <p>2016年1月から2017年1月の間に当院において PTE と診断され治療を行った 48 例 (担癌症例 21 例、非担癌症例 27 例) について、患者背景、治療内容や予後を後方視的に検討します。</p>
試料・情報	<p>(試料・情報の項目)</p> <p>血液検査結果、心臓超音波画像、カルテデータ</p>
研究対象者	<p>2016年1月～2017年1月に肺塞栓症と診断された患者さん</p> <p>※当研究に自分の情報を使用してほしくない場合は下記のお問い合わせ先までお申し出ください。</p>
個人情報の保護	<p>収集したデータは、誰のデータか分からなくした (匿名化といいます) 上で使用いたします。国が定めた倫理指針 (「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」) に則って、個人情報を厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定できない形で行います。</p>
お問い合わせ先	<p>〒380-8582</p> <p>長野県長野市若里五丁目2番1号</p> <p>長野赤十字病院</p> <p>所属 <u>循環器内科</u> 氏名 <u>小松 稔典</u></p> <p>TEL : 026-226-4131 (代表) FAX : 026-228-8439</p>